

家計消費の動向

－平成25年家計調査(奈良市)の結果から－

1. 二人以上の世帯のうち勤労者世帯（概要）

（1）実収入の特徴

奈良市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯（平均世帯人員 3.59 人、世帯主の平均年齢 48.9 歳）の1世帯当たり年平均1か月間の実収入は 595,346 円となりました。

実収入の内訳をみると、世帯主勤め先収入が 84.0%を占め、配偶者勤め先収入が 10.3%、他の世帯員勤め先収入が 0.7%、その他の収入が 4.9%となっています。

実収入を全国平均（平均世帯人員 3.42 人、世帯主の平均年齢 48.0 歳）の 523,589 円と比較すると、71,757 円上回っています。奈良市の世帯主、配偶者の勤め先収入は、それぞれ 500,069 円、61,561 円で、全国平均と比較すると、世帯主収入は 84,474 円上回り、配偶者収入は 214 円上回っています。

（表1・図1）

（2）収入と支出のバランス

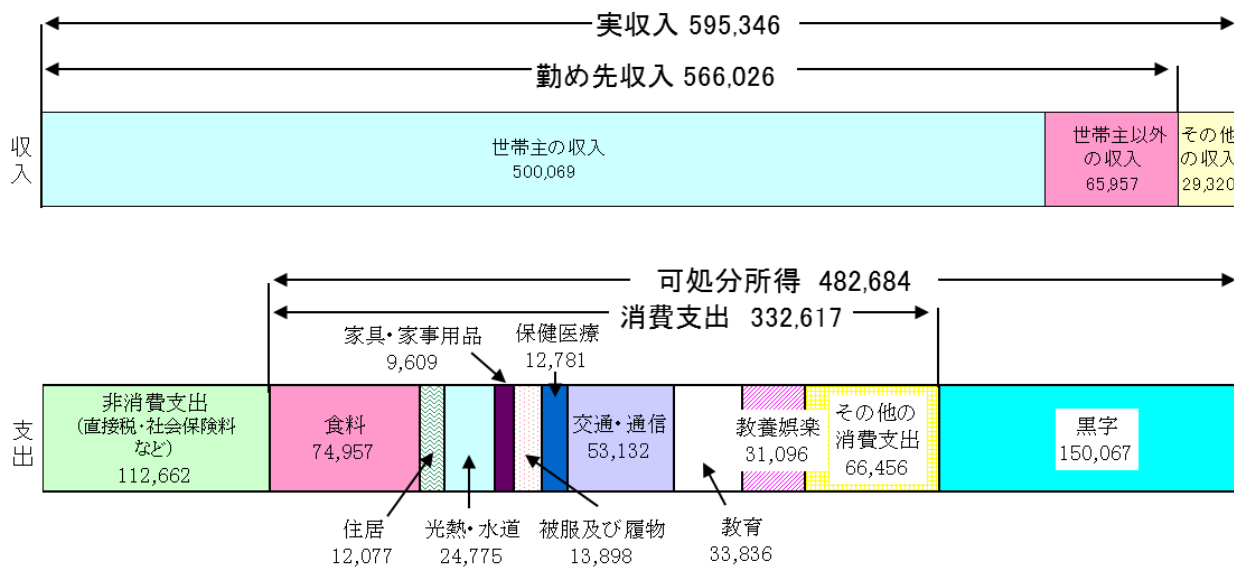
実収入から、直接税や社会保険料等の非消費支出（112,662 円）を引いた、可処分所得（手取り収入）は 482,684 円となりました。可処分所得のうち消費支出は 332,617 円で、可処分所得から消費支出を引いた黒字は、150,067 円でした。なお、黒字には、金融貯蓄や住宅ローン等の返済等が含まれません。（表1・図1）

表1 勤労者世帯の収入と支出

区分	奈良市		全国	
平均世帯人員（世帯主の平均年齢）	3.59人(48.9歳)		3.42人(48.0歳)	
有業人員	1.69人		1.70人	
	実額(円)	構成比(%)	実額(円)	構成比(%)
実収入	595,346	100.0	523,589	100.0
勤め先収入	566,026	95.1	486,587	92.9
世帯主	500,069	84.0	415,595	79.4
配偶者	61,561	10.3	61,347	11.7
他の世帯員	4,396	0.7	9,646	1.8
その他の収入	29,320	4.9	37,002	7.2
事業・内職収入	3,694	0.6	2,467	0.5
他の経常収入	16,116	2.7	26,168	5.0
特別収入	9,510	1.6	8,357	1.6
農林漁業収入	0	0.0	10	0.1
非消費支出	112,662	18.9	97,457	18.6
可処分所得	482,684	81.1	426,132	81.4
消費支出	332,617	55.9	319,170	61.0
黒字	150,067	25.2	106,962	20.4
黒字率*	31.1%		25.1%	

*黒字率＝黒字÷可処分所得×100

図1 収入と支出の内訳（単位：円）



2. 二人以上の世帯（概要）

（1）支出の動向

奈良市の二人以上の世帯（平均世帯人員 3.04 人、世帯主の平均年齢 58.9 歳）の 1 世帯当たり年平均 1 か月間の消費支出は 307,879 円で、前年に比べ名目で 2.4%の減少、実質では消費者物価の上昇を反映して 2.7%の減少となりました。（表 2-1）

全国の二人以上の世帯（平均世帯人員 3.05 人、世帯主の平均年齢 57.9 歳）の 1 世帯当たり年平均 1 か月間の消費支出は 290,454 円で、前年に比べ名目で 1.5%の増加、実質では消費者物価の上昇を反映して 1.0%の増加となりました。（表 2-2）

表 2-1 奈良市の消費支出の推移

22年=100

奈良市		平均世帯人員 (人)	1世帯当たり消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者物価指数
	平成16年	3.25	331,720	0.3	0.5	102.6
平成17年	3.07	336,648	1.5	2.3	101.8	
平成18年	2.89	293,996	-12.7	-12.5	101.6	
平成19年	3.07	339,191	15.4	15.3	101.7	
平成20年	3.02	338,445	-0.2	-1.7	103.2	
平成21年	3.18	329,130	-2.8	-0.6	101.0	
平成22年	2.99	318,381	-3.3	-2.3	100.0	
平成23年	3.15	301,667	-5.2	-4.9	99.6	
平成24年	3.05	315,513	4.6	4.9	99.3	
平成25年	3.04	307,879	-2.4	-2.7	99.6	

※消費者物価指数は、持ち家の帰属家賃を除く総合指数

表 2-2 全国の消費支出の推移

22年=100

		平均 世帯人員 (人)	1世帯当たり 消費支出 (円)	名目増減率 (%)	実質増減率 (%)	消費者 物価指数
全 国	平成16年	3.19	302,975	0.4	0.4	100.7
	平成17年	3.17	300,531	-0.8	-0.4	100.3
	平成18年	3.16	294,943	-1.9	-2.2	100.6
	平成19年	3.14	297,782	1.0	0.9	100.7
	平成20年	3.13	296,932	-0.3	-1.8	102.3
	平成21年	3.11	291,737	-1.7	-0.3	100.8
	平成22年	3.09	290,244	-0.5	0.3	100.0
	平成23年	3.08	282,955	-2.5	-2.2	99.7
	平成24年	3.07	286,169	1.1	1.1	99.7
	平成25年	3.05	290,454	1.5	1.0	100.2

※消費者物価指数は、持ち家の帰属家賃を除く総合指数

(2) 10大費目別にみた支出の特徴

次に、奈良市の二人以上の世帯における1世帯当たり年平均1か月間の消費支出の10大費目別内訳をみると、次のようになっています。

全国平均に比べ、「被服及び履物」「教育」「教養娯楽」「その他の消費支出」への支出割合が高くなっています。(図2)

また、前年に比べ、10大費目のうち、実質増加した費目は「食料」「被服及び履物」「教育」「教養娯楽」で、実質減少した費目は「住居」「光熱・水道」「家具・家事用品」「保健医療」「交通・通信」でした。(表3)

図2 平成25年 消費支出の10大費目別内訳

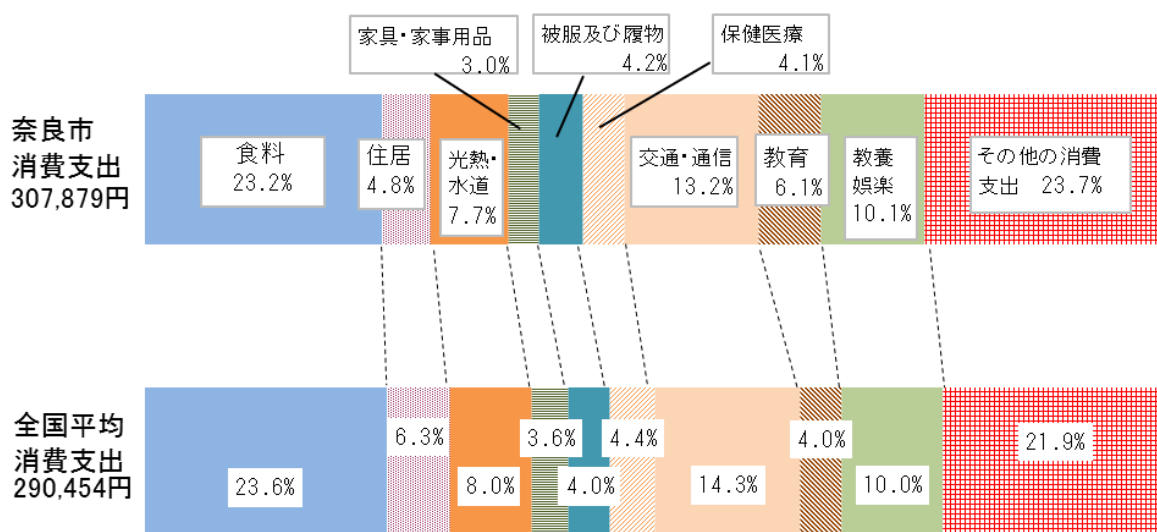


表3 1世帯当たり年平均1ヶ月間の支出 (奈良市・二人以上の世帯) (円)

項 目	平成24年 平 均	平成25年 平 均	対前年増減率 (%)		平成25年 全国平均
			名 目	実 質	
集 計 世 帯 数(世帯)	95	95			7,784
世 帯 人 員(人)	3.05	3.04			3.05
有 業 人 員(人)	1.14	1.13			1.34
世 帯 主 の 年 齢(歳)	58.8	58.9			57.9
消費支出	315,513	307,879	-2.4	-2.7	290,454
食料	71,093	71,345	0.4	0.4	68,604
穀類	7,186	7,037	-2.1	-4.4	6,242
魚介類	6,277	6,108	-2.7	-3.5	6,146
肉類	7,380	7,634	3.4	5.0	6,392
乳卵類	3,708	3,796	2.4	0.4	3,367
野菜・海藻	8,643	8,633	-0.1	3.3	8,203
果物	2,873	2,877	0.1	-2.3	2,590
油脂・調味料	3,505	3,504	0.0	1.2	3,228
菓子類	5,431	5,405	-0.5	-0.3	5,038
調理食品	8,322	8,464	1.7	0.8	8,433
飲料	3,639	3,801	4.5	5.7	3,993
酒類	3,135	3,039	-3.1	-1.8	3,168
外食	10,993	11,049	0.5	-0.1	11,804
住居	21,107	14,642	-30.6	-30.3	18,262
家賃地代	7,782	4,455	-42.8	-42.6	8,937
設備修繕・維持	13,325	10,187	-23.5	-22.9	9,325
光熱・水道	22,478	23,776	5.8	-0.7	23,240
電気代	9,608	10,611	10.4	0.1	10,674
ガス代	6,652	6,434	-3.3	-6.2	5,579
他の光熱	757	982	29.7	20.9	1,833
上下水道料	5,461	5,749	5.3	1.7	5,154
家具・家事用品	11,799	9,088	-23.0	-19.8	10,325
家庭用耐久財	4,770	2,682	-43.8	-35.8	3,462
室内装備・装飾品	1,030	831	-19.3	-14.5	779
寝具類	901	529	-41.3	-40.8	729
家事雑貨	2,044	2,131	4.3	1.2	2,015
家事用消耗品	2,281	2,568	12.6	11.1	2,456
家事サービス	774	346	-55.3	-55.3	884
被服及び履物	12,914	12,986	0.6	0.5	11,756
和服	306	504	64.7	76.1	177
洋服	4,786	4,873	1.8	-1.0	4,583
シャツ・セーター類	2,782	2,765	-0.6	3.4	2,504
下着類	1,077	1,071	-0.6	-0.7	1,066
生地・糸類	156	114	-26.9	-	131
他の被服	963	1,041	8.1	8.3	979
履物類	1,849	1,738	-6.0	-3.2	1,569
被服関連サービス	995	880	-11.6	-12.5	748
保健医療	14,496	12,583	-13.2	-12.7	12,763
医薬品・健康維持用摂取品	3,423	3,373	-1.5	0.3	3,562
保健医療用品・器具	2,171	1,894	-12.8	-11.9	2,150
保健医療サービス	8,901	7,316	-17.8	-17.8	7,051
交通・通信	42,410	40,723	-4.0	-4.6	41,433
交通	8,842	7,529	-14.8	-14.8	5,584
自動車等関係費	22,102	21,084	-4.6	-6.3	23,729
通信	11,466	12,110	5.6	6.8	12,120
教育	16,592	18,724	12.8	12.6	11,539
授業料等	10,502	14,181	35.0	34.9	8,506
教科書・学習参考教材	212	308	45.3	39.2	217
補習教育	5,877	4,235	-27.9	-27.9	2,815
教養娯楽	30,792	31,186	1.3	2.8	28,959
教養娯楽用耐久財	1,576	1,951	23.8	32.5	1,810
教養娯楽用品	6,676	6,414	-3.9	-3.1	6,165
書籍・他の印刷物	4,429	3,872	-12.6	-12.7	3,831
教養娯楽サービス	18,110	18,949	4.6	5.6	17,153
その他の消費支出	71,833	72,826	1.4	-	63,573
諸雑費	29,523	28,971	-1.9	-3.0	23,646
こづかい(使途不明)	13,233	15,452	16.8	-	11,095
交際費	24,667	26,571	7.7	-	22,942
仕送り金	4,411	1,833	-58.4	-	5,890
エンゲル係数 (%)	22.5	23.2			23.6

注) ・本文内の統計数値は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。
 ・奈良市の調査結果については、標本世帯数が少ないため、標本誤差は大きく、前年度や全国の結果と数値を比較するには、注意が必要です。